

# 臨床心理室

Psychological Support Service for Patients and Families

臨床心理室長  
一山 智



## 入院中の患者さんと ご家族の気持ちを支え見守る

さまざまな診療科・疾患で入院治療されている患者さんと、そのご家族を対象に心理的支援を行う。

### 業務内容の特徴と実績

2014年4月に新設された。臨床心理士2名が配置され、入院中の患者さんと患者さんを支えるご家族に心理的な支援を行っている。

入院生活においては、検査や治療の開始などについて、戸惑いや不安といったさまざまな思いが起こり、心理的な支援が必要になることがある。そこで臨床心理室では、ゆっくりと時間をかけて、患者さんやご家族の思いや考え、相談をうかがう。そして心理的な視点から、問題解決の方向性を一緒に考えていく。必要な時には精神科神経科とも連携を図っている。

また、病棟でのカンファレンスやミーティングへの参加を通して、病棟スタッフとの連携を図りながら、それぞれの診療科の特徴に適した関わりに努めている。

今年度は、産科、新生児集中治療部、免疫・膠原病内科、小児科を中心に関わっており、今後、心理支援活動の場を拡げていく。

小児科では、2013年2月に小児がん拠点病院として認定され、がんサポートチームとも連携し、入院中の患者さんとそのご家族への心理的な支援を行っている。



### その他の取り組み

#### 医療機関における自殺予防対策

医療安全管理室と共同し、医療機関における自殺予防のための取り組みを行っている。